

相談ネットワーク通信

No.70

2011. 9. 22(木)

子育て・教育なんでも相談ネットワーク 岡山市北区表町1-4-64上之町ビル3F TEL・FAX 086-226-0110

相談ネットワーク通信70号

おめでとぅづいざいます

元相談員(フリースペース夢想庵)

南 雲 千 代 子

気で愛して、信じて
ると言い切れるだ
ろうか」：等々、
日々反省ができる
のもネットワーク
の10年があったか
らだと思えます。
ありがとうございます

「愛して・信じて・待つ」の合言葉は、ずっと心の大事な部分で支えになっていきます。

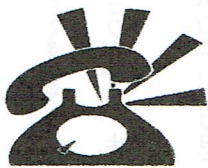
長男が中学生、4番目が小学校のときからネットワークの電話の前に座らせていただき、どれだけでも皆さんから力と勇気をもたらったことでしょう。子育ての話には我が家の子育てと重ね、親子関係の悩みには「そうだ、そうだ」とうなずき、介護の苦労話に涙し、未熟な相談員を相手に大事な話を打ち明け、来てくださった多くの方々に今さ

らながら心よりお礼を申し上げたい気持ちでいっぱいです。

どちらかといえば、しゃべりたい私が曲がりなりにも、人様の心のうちを聞かせていただけなのは、上記の「愛して・信じて・待つ」がなければ、どれだけ不実でいい加減なものになっていたでしょう。今はフリースペース「夢想庵」でなんとか、居場所と相談活動をさせていただきながら、「今日は待てただろうか?」しゃべり過ぎなかったらどうか?」「本

ました。

そして、この手書きの通信の暖かき、奥田先生が当時はワープロで入力し、字数を整え編集し、その後一字ずつ丁寧に書かれる姿に敬服しておりました。これからも通信を楽しみにして待つております。
(なぐも ちよこ)





相談ネットワーク通信 70号

人でいうと「古希」の節目のこの号に、メッセージをいただきました。

古希おめでとうござ
います。子育て中は無
我夢中でした。いろい
ろな子育て学習会に参
加させてもらって、そ
れなりに実践してきた
つもりですが、今に
なって振り返ってみる
と、やはり、講演会・
学習会への参加が、
今、血肉になつてい
る。今の、これからの
私自身の生き方にもつ
ながっていると思いま
す。夜勤もある仕事を
しながら子育てをして
きましたが、二人の子
どもは結婚して子ども
もでき、がんばってい
ます。難波先生に特に
お世話になった末の息
子は、結婚はまだです

が、仕事をがんばって
います。あきもせず毎
日ががんばっています(毎
日12時間以上の労働)。
友人もいて、それなり
に楽しんでいきます。
ネットワークへ感謝で
す。ありがとうございます
ました。
(追伸) 次男は、家
庭の事情とおっとり
で、いつも遅れをとつ
ていて、大きくなって
も上の姉姉にとつて劣
等感大でした。「どうせ
僕は…」でしたが、
「待つて受けとめる」を
続けて、34歳の今頃、
私にも
やつと心
を開いて
くれてい



ます。パソコンを教え
てもらっています。仕
事にも自信つき、打ち
込めているからとも思
います。
大西マリ子
ネットワーク通信、
いつもしつかり読ませ
てもらっています。や
はり、当事者・保護者
の方の文章に考えさせ
られることが多いで
す。
このような会が、長
く子ども達のために活
動されていることは、
岡山県の誇りであると
思っています。
70号おめでとうござ
います。 伊賀基之

おめでとうございま
す。
いつも頭の下がる思
いで読ませていただい
ております。涙した
り、励まされたり、
ホツとしたり…、いつ
しか私の心の宝物に
なっております。日々
のたつのも早く、発刊
以来二十二年になるの
ではないかと思いま
す。これからも、なく
てはならない通信とし
て続けて下さることを
心よりお願いいたしま
す。
皆様方の健康、充分
に気をつけられますよ
うに。 和泉かよ子



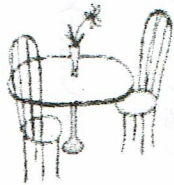
相談ネットワーク通信 70号

前ページのつづき

連日の暑さに地球の
変化を感じてしまうこ
の頃です。

お葉書をいただき、
少々躊躇しておりまし
た。なぜなら、一読者
として長くお世話に
なっているだけの身
で、励ましの言葉など
言える立場ではないと
思ったからです。

でも、今は故人とな
られた守安先生にお世
話になった思い出もも
つ立場なのだと思います
し、一言の感想を書か



せていただくことにし
ました。

継続は力の70号おめ
でとうございます！

子育て・教育という幅
広い分野、多様な考え
方のある分野での悩み
相談をボランティアで
行なっていることの重
さを想像しますと、大
変なご尽力だと思いま
す。問題を把握して、
解決策を考えあう営み
は、話し合いだけでは
終わらないと思いま
す。事実を当事者にと
もに把握する必要があ
るだろうし、継続して
相談に乗っていく息の
長い仕事ですよ。

その意味で、70号の
お便りを受け取る以

外、直接何もできなく
ても、応援していけれ
ばと思っております。

尾添信枝

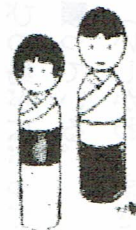
「ネットワーク通信」
70号おめでとうござい
ます。埼玉に移ってか
らも「通信」を送って
いただきありがとうございます。
いつも、疲れ
た心がほぐされるよう
な安堵感を覚えながら
読ませていただいてお
ります。

子どもたちや親・教
師にとつて、貴「ネット
ワーク」は心強い支えで
あり、温かな「心のオア
シス」ともいえる存在で
あると思います。どれ

だけ多くの子どもたち
が助けられ励まされた
ことでしょう。

長期間にわたるご活
躍の陰には、多くのご
苦労がおりのことと
拝察いたします。並々
ならぬご努力で活動を
維持していらつしやる
ことでしょう。

さまざまな困難がお
ありでしょうが、どう
ぞいつまでも「心のオア
シス」としてあり続けて
いただきたいと、心か
ら願っております。



河内郁子

学ぶより楽しむ

おかやま教育文化センター

石川真佐代

い。みんなが
参加して作り
上げていく学
習によって、
参加者全員が

しずつ遠くなっていこうとす
る。
こんな小さな学級でも、日
本の学校の学びの縮図のよう
なことが感じられる。一日一
子どもたちは変化してい
る。これを毎週、学級通信で
知らせている。

困難な環境のなかで学ぶ子

と願っている。

学んでいける。

どもたちを支援するために、
生活と健康を守る会の呼びか
けで始まったひまわり学級も
だんだん軌道に乗ってきた。

欲張りな願いを少しずつ実
現するために、まず算数九九
プロジェクトを考えた。九九
の学習をしていきながら、そ
れぞれの子どもたちができる
ことできないことを探ってい
く。九九の学習は簡単なよう
で、やり方の工夫によっては
難易度は変えられる。目当て
が達成できたときには、がん
ばり表にかわいいシールを張
ることにした。生健会の二人
とおかやま教育文化センター
の三人とお母さんたち。どの
大人に聞いてもらってもよ

一年生の国語は、絵を見な
がら「いぬ」の「い」と声に出し
ながら書いていく。学習の始
まりはものの名前と文字と音
とをつないでいったのかと思
うと、この過程は大切と思え
る。大人も子どもも、音節を
意識するこの学習を始めた。

ひまわり学級に参加するこ
とによって、お母さんたちは
何を得て子どもたちはどんな
力を身につけてくれるだろう
か。そして参加するわたした
ちは、何が学べるだろうか。
不安であるが楽しみでもあ
る。

ひまわり学級には様々な人
たちが来る。ブラジル三世の
お母さんやフィリピン人のお
母さんもいる。日本語が不自
由な人もいるが、子どもたち
は全員日本語を聞き話すこと
ができる。男女、小学校一年
生から中学一年生まで九名。

一週間のなかで約二時間。限
られた時間のなかで、知るこ
との楽しさを味わって欲しい

どの学年の国語の教科書に
も、画数の多い漢字がひしめ
く。子どもたちは必死で漢字
練習に取り組む。しかしその
量に圧倒されるのか、やらず
してすまそうとする子もい
る。こうして、学校からも少

多くの方々の支援や協力
で、学びの場が広がっていく
ことを願っている。

(いしかわ まさよ)



私は、今、ネットワークの相談員のほかに、小学校の不登校児童支援員の仕事もしています。

教師一年目のA先生。研修の機会もなく、すぐに教育現場に。おまけに正採用ではなく、講師の立場なので、指導教官も配属されていない。そこで、教師の経験があるというだけの一支援員の私が、A先生の教室に行くようになった。

一学期の初めのころは、このままでは、精神的に参ってしまうのではないかと心配していたが、一学期も後半に入つた今は、毎日がんばっている(管理職は、あまり本気で配慮しているようには、見えないのだけれど……)。

どうしてがんばれるのだろうか? 職場の人にさりげなく聞いてみた。

保健の先生は、「A先生は、毎日遅くまで残って仕事をされていきますよ。初めてだから大変そうです」(よく見ておられるようだ)。

B先生にも聞いてみた。B先生は、2年前はA先生と同じ立場にいた人で、今は、子どもの気持ちを大切にした教育実践をされている。B先生

は、「A先生は、ぼくにいろいろ聞いてきたり、あれこれ言ってきました。でもぼくだけでなく、C先生やD先生にもいろいろ話したり、相談したりしているようですよ」(頼りにされている実感があるんだ)。

なるほど、そうだったんだ。職場に自分の本音を出せる場所があると、きびしくてもがんばれるんだ。B先生たちがA先生を支援しているから、がんばれるんだ。

では、私にできることはなんだろう。

「やはり、教室の子どもたちの学習の支援をすることを通して、子どもたちがA先生に求めていることと、A先生が困っていると言っているこ

とを結び合わせ、見通しを持って指導ができるように私なりの支援をすればいいのだなあ」と、つぶやきながら、教室に向かったのです。

(6月末記 K)

相談ネットワークのホームページ
<http://www5.ocn.ne.jp/~soudan/>
「相談ネットワーク 上之町ビル」
 て検索してください。

メール相談 大歓迎
soudan-net@vivid.con.ne.jp

みんなに知らせたい!
本!!
⑧

岡山市立高島小学校司書
後藤 敏 恵

「すごい本だなあ」とつい読み込んでしまう本があります。でも、多くの人目にとまらぬうちに出版社が出版しなくなることもあります。「貴重な文化が知られてないよー なんてー」と思います。だって、私は学校司書だから。「こんな勇気と希望をわきたたせてくれる本は、みんなに知らせなくちゃ!!」と思います。そんな本を紹介させてもらうことにしています。



泣いて笑って いのちがドキドキする日々の記録

『いのちの授業』をもう一度 がんと向き合い、いのちを語り続けて』

山田 泉 著 高文研 二〇〇七年版 一八九〇円(税込み)

著者は、子どもにも大人にも心の真ん中に直球をぶつける養護教諭・山田泉さん。通称「山ちゃん」。実は、乳がんで2008年11月に逝去され

ている。

本書には、乳がんをかかえながら養護教諭として勤めた大分県の中学校保健室の様子、彼女が力を込めた「いのちの授業」の実際、

難病仲間との関わりが、方言丸出しの日記調で書かれている。

山ちゃんを頼りに中学生は集まってくるし、山ちゃんも気になる子ど

もにスタスタと近づいていく。ある時、乱暴なY君に毎日痛めつけられているK君がいた。二人のやりとりをクラスメイトは悪ふざけにしかとらえていない。Y君の暴力に苦しむK君は、山ちゃんにぼろぼろと語り始める。

担任の先生に訴えてもY君がゴメンなんて謝るだけで、「本当に悪いことをしたって思ってはくれん」。こんな学校はイヤだし、「母ちゃんが、もう行かなくていいと



言ってくれたら僕は一生学校にはいかないよ」「僕が死んだら、母ちゃんが泣くよ。その母ちゃんの顔を考えたら死ぬない。ただそれだけだよ」

担任の先生と母親に連絡をとって、なんとかK君を守りたい山ちゃん。でも現実はずらまのようにはいかないのだった。

保健室らしいドッキリ相談もやってくる。生理痛からエッチ本、妊娠……。そこで山ちゃんは教室に出前する連続講座「生と性の授業」を進め

る。子どもたちに知りたい言葉を尋ねながら、みんなで考えていく授業。子どもたちは「性教育は『こう生きたい』『こうなりたい』という自分らしい生き方に近づける授業でした。自分が少しステキに自然に変わったような気がしました。生きる手助けをしてください」と書き残している。

そして、「どーしてあたしが、がんなの」の章が始まる。山ちゃんらしくわからないことは本で調べ、難病の仲間たちと本音で話せる患者の会を立ち上げ、発足記念講演は永六輔さんをお呼びするなど、乳がんを生きる山ちゃんパワーはますます密度が濃くなっていく。余命3ヶ月という乳がん仲間・植田妙子さん

岡山市には市立の小・中学校・高校に一校一名の学校司書が配置されています。私たち学校司書は、学校図書館で、どの子にも「読みたくなる本や読みついでほしい本」を準備し、

「知りたい」と思うような紹介をして、子どもたちが読書や学ぶことが好きになって自分の力を発揮できることを願って仕事をしています。

を教室に迎えて、命への思いを子どもたちに伝えた。そして山ちゃん自身も、自分を語った。本書の最後は、山ちゃんの保健室勤務が難しくなり、退職前の「いのちの授業」が収録されている。

著作にはないが、その後山ちゃんはフランスのパリに行くのだ。そして同じく母親を乳がんで亡くしたチェロ奏者・エリックマリアに出会う。エリックのチェロの音に

涙がとまらない山ちゃん。エリックマリアは稀有な出会いの後、山ちゃんを訪ねて大分まで飛んできると。

限りある日々、二人の交流を記録に残そうとカメラを回した日本人(江口方康)がいた。かくてドキュメンタリー映画は完成する。タイトルは「縁玉」。

この映画「縁玉」は、今年2月岡山で上映された。

(ことう としえ)



おがやま朝まるステーション

難波一夫さん出演

2010年11月25日(木)、26日(金) ③



CM 交通・気象情報
スポーツニュース
(大相撲のニュース
他)

— お相撲は、やっぱり興味が…。

難波 そうですね。

“ナンブー”といわれた時代は、相撲の選手(小学校の時)だったんです。

— 強かったんですか？

難波 弱かった。ハハ…。

— からだが大きくて

…。
難波 からだが大きくて、ブヨブヨだったんでしょね、きつと。

— あんこ型。

難波 はあー。

— そうですか。

難波 選手になって出たんですけど、あまり勝てなかったですねえ。

— そうですか。私の親父に話を聞きますと、やっぱ子ども

頃は相撲というのが、ほかに遊ぶ道具もなかったの、みんなぶつかり合ってたという場面だったそうですねえ。

難波 それで、基本的に練習している人たちというのは、突っ張っていくでしょう。

私、そこらへんがあまりできてなくて、投げることばかり考えて、それで引き寄せて“やぐら投げ”というのをするのが好きで、“やぐら、やぐら”とみんなから言われると、思わず“やぐら投げ”をかけて…。

— ナンブーの得意技“やぐら投げ”！

難波 それで、負

きようりましたね。ハハ…。

— 負けちゃあいけません。

— せっかくですから、先生、たくさん今日お持ちいただいた作文の中から、もう一つ選んでおいて頂いて、番組の時間、そのために少し用意しますので、後

ほどまたご紹介いただければと思います。

CM ニュース
ウエザーレポート

— 先生、お待たせしました。ラジオをお聞きのみなさんもお待ちかねだと思いましたが、子どもたちの心をご紹介します。

難波 はい。まず一

つは、子どもたちは、お父さんとお母さんがどんな関係でいるのかなというのを、絶えず

気にしながら毎日をごしている部分がありますねえ。こんな作文

を書いた、これは詩ですね。小学校3年生の子がいます。

— 男の子ですか？

難波 男の子です。

お母さんとお金

あるとき お父さんに聞いてみた

お父さん、お母さんとお金と、どっちがいい？

そりゃ おかあさんがいい

「一千万円だしても？」

うん

「一億円だしても？」

うん

私は やつぱりと思った

やつぱり 好きで結婚したんだな

わー……。

難波 ねえー。もう、なんか、よく分かりますね。でも、中には一千万円では「うん」と言えたけど、「一億

円だしても」と言われたら、「うー……ん」と言いながら、次の言葉が出なかつたというようなこともあるんじゃないでしょうかねえ。

——子どもにとってみれば、お父さんとお母さんが仲良くというのは一番なんですよね。

難波 そうなんです

ねえ。もう一つよろしいですか？ 小学校5年生の「お父さんとお母さん」というのがあります。

「お父さんが、遅くまで仕事をしてくるとき、お母さんはご飯を



食べずに待っています。ぼくたちは、先に

食べてしまいます。お父さんは、黙っているけれど、ほんとうはとっても嬉しいんじゃないかな。お父さんとお母さんが、二人とも仕事で遅いときは、お父さんも手伝って風呂を沸かししたり、布団を敷いたりします。お米を研いだりしてくれま

す。家の仕事も二人で協力して助け合うもんだなと思います。きつとお母さんだって、とっても喜んでいるとぼくは

思います。

でも、いいことばかりではありません。それは、夫婦げんかです。けんかになると、お父さんは黙って出て行ってしまいます。そ

して、一時間ぐらいたつと、お父さんは何をしていたかわからないけれど、すつきりした顔で帰ってきて、お母さんにやさしく話しかけます。すると、お母さんもやさしい声で返事をします。だからぼくは、心配してそんなあとと思うことがあります。

でも、大きくなったとき、ぼくもお父さんみたいなになれるかなあと思うときがあります。ぼくは、がまんがたりないからです。それで、お父さんに聞いてみたら、『大丈夫さ。いいお嫁さんと結婚すれば、おまえもそうなる』といった。ぼくは、ああそうかと思つた。お父さんは、お母

さんが好きだから、やさしいんだなあと思つた

夫婦がこうあつてくれたら、子どもはねえ、いい毎日が過ごせると思うんですよね。

——ほんとうにそうです

ねえ。

みなさんから、ファックス、メールが今日はたくさん届いて

います。

「久しぶりに難波先生の声を聞いています。先生、80歳ですか。声がとてもお若いのでびっくりです。私、先生のお話が大好きです。さっきの『バカ母ちゃん』の作文、とってもよく書けてま

(10面につづく)

(9面のつぎ)

すね。子どもって、親のことほんとによく見ているのに驚きです。朝から涙が出ました。ほんとに大笑いしました。先生、明日も楽しみに聞きますよ」

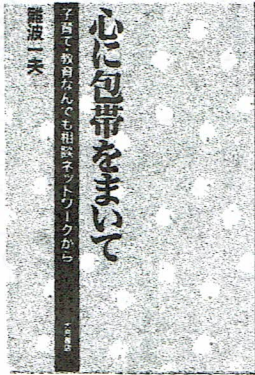
難波 ありがとうございます。さいます。

先生、泣いていらつしやるんですか。

難波 は？ アハハ……

いやだー、二人で涙を流して……

「懐かしい先生のお声をお聞きして、気持ちがあほつとれています。へーえ、81歳ですって？ まあ、ずっと



難波先生の著書 『心に包帯をまいて』

60代だと思つてました。今日、明日の放送、楽しみにお聞きしています」

みなさんから、メールが……。明日もご紹介させていただきますので、お寄せいただきたいと思います。先生がまとめた本『心に包帯をまいて』、この中にもたくさんのお話と、純心な子どもたちの思いと、こめられてますね。明日もぜひ紹介させていただきます。

まだ本当に、先生は「宝物」とおっしゃって

大事に抱えてお持ちくださいましたけれど、明日もたくさん子どもたちの気持ちをぜひ紹介してください。

難波 はい。

ありがとうございます。ありがとうございました。

難波 こちらこそ、ありがとうございます。最後は二人して涙を拭きながらになってしまいましたけど、お客様、子育て・教育なんでも相談ネットワーク代表世話人をおつとめの難波一夫さんでした。どうもありがとうございました。ございました。

難波 ありがとうございます。ありがとうございました。

明日もお待ちしております。

ありがとうございます。

難波 はい。

ありがとうございます。ありがとうございました。

難波 こちらこそ、ありがとうございます。最後は二人して涙を拭きながらになってしまいましたけど、お客様、子育て・教育なんでも相談ネットワーク代表世話人をおつとめの難波一夫さんでした。どうもありがとうございました。ございました。

難波 ありがとうございます。ありがとうございました。

明日もお待ちしております。

あ まりにも おかしくありませんか 従来の教科書に色々問題点があるのに それにもかかわらず日本の過去を独善的に美化したり 中国や朝鮮を蔑視したり 敵対心をあおるような そんな教科書を文部科学省が認定しています

き ようかしよは 授業を展開するうえで なくてはならないものです 憲法で戦争をすることをやめた日本に 再び武力で国際社会に対応することを強調したようなものを子どもたちに教えることは許されませんか

せ つな教科書であることは それだけではありません 盗用があったり 誤記があったり これが教科書かと思える間違いがたくさんあります

く らい あの戦争中や戦後を思い出してください あの朝ドラの「おひさま」の時代が再びきていいものでしょうか

ら んぼうな あまりにもお粗末な 自由社と育鵬社の中学校の歴史と公民の教科書にだまされまい (N)